

2019年度 物質・デバイス領域共同研究拠点 研究課題一覧（展開共同研究A）

課題番号	研究課題	氏名	所属機関
20193001	円偏光プラズモン場を用いたキラル結晶化におけるエナンチオ制御	杉山 輝樹	国立交通大学
20193002	新清浄環境技術であるClean Unit System Platform (CUSP)の医療・介護 応用可能性の検討	安武 正弘	日本医科大学
20193003	アンジップグラフェンナノリボンのエッジエンジニアリング	田中 啓文	九州工業大学
20193004	ラマン分光法によるマウス肝疾患モデルの解析	原田 義規	京都府立医科大学
20193005	ナノ薄膜ラッピング技術の確立と超解像生体深部イメージングへの応用	岡村 陽介	東海大学
20193006	アップコンバージョン発光ナノ粒子の開発と光応答性生体機能材料への 応用	栗原 清二	熊本大学
20193007	プラズモニクチップを用いたナノ薄膜の高感度分光法	田和 圭子	関西学院大学
20193008	刺激に応答する多次元分子集積材料の開発	村岡 貴博	東京農工大学
20193009	リニアプローブのDNAならびにRNA二重鎖認識への展開	浅沼 浩之	名古屋大学
20193010	軟X線吸収分光法を用いた層状酸化物正極材料の酸素欠陥量評価	大石 昌嗣	徳島大学
20193011	ナノ粒子酸化窒化物蛍光体の発光分光特性評価	大石 昌嗣	徳島大学
20193012	光増感性二核金属触媒による光による共重合反応制御	稲垣 昭子	首都大学東京
20193013	葉緑体における損傷タンパク質の普遍的修復機構	天野 豊己	静岡大学
20193014	冷却イオントラップ法による生体関連分子イオンの気相レーザー分光	築山 光一	東京理科大学
20193015	葉酸受容体をターゲットとした新規ホウ素薬剤の開発	鈴木 実	京都大学
20193016	光合成微生物の光環境応答に関わる情報伝達経路の解析	華岡 光正	千葉大学
20193017	生体内ナノ輸送デバイスABC輸送体の機能における個人差の理解	中川 大	中部大学
20193018	多環芳香族炭化水素の新規合成法の開発と有機半導体特性を有するキノイド分子への変換	垣内 史敏	慶應義塾大学
20193019	生体関連金属錯体を基盤とした可視光駆動型錯体触媒の開発	鳶越 恒	九州大学
20193020	確率共鳴を利用した超低消費電力型情報伝達・センシングデバイスに 関する研究	浅川 直紀	群馬大学
20193021	蛍光性物質を利用した、時空間分解ダイナミック線量測定	若狭 雅信	埼玉大学
20193022	電気抵抗率の温度依存性が極めて小さな高抵抗ジルコニウム非酸化物 セラミックスの作製と評価	楠瀬 尚史	香川大学
20193023	新規光学系を用いた細胞間信号伝達動態の大規模計測	堀川 一樹	徳島大学
20193024	ヘテロ元素を含有する縮合多環キノイド化合物の開発と基底開殻一重項 ジラジカル特性の解明	加藤 真一郎	滋賀県立大学
20193025	ナトリウムイオン電池への応用を目的とした導電性バナジン酸塩ガラス 正極材の開発	久富木 志郎	首都大学東京

20193026	各種高原子価金属錯体の詳細な電子状態と反応性の相関	島崎 優一	茨城大学
20193027	水溶性フラーレン重合体の実現を目指したフラーレンジアミン付加体の創製	秋山 毅	滋賀県立大学